

別冊

水戸市学校施設長寿命化計画
(幼稚園及び認定こども園編)

令和3年3月

水戸市教育委員会

目 次

第1章	計画の位置付け	1
1-1	幼稚園及び認定こども園編について	1
1-2	対象施設	1
第2章	学校施設の実態	2
2-1	学校施設の運営状況・活用状況等の実態	2
2-2	学校施設の老朽化状況の実態	7
第3章	学校施設整備の基本的な方針等	9
3-1	幼稚園及び認定こども園の規模・配置計画等の方針	9
第4章	長寿命化の実施計画	9
4-1	改修等の優先順位づけと実施計画	9
4-2	長寿命化のコストの見通し，長寿命化の効果	10

第 1 章 計画の位置付け

1 - 1 幼稚園及び認定こども園編について

- 本計画は令和 2 年 3 月に策定した水戸市学校施設長寿命化計画（以下「本編」という。）に追補するものとします。
- 特にことわりのないものは、本編に準ずるものとします。

1 - 2 対象施設

- 本計画の対象施設は、本市が所有する幼稚園及び認定こども園の施設とします。認定こども園については、保育所機能と幼稚園機能を併せ持つことから、本計画においては、学校施設の定義に当てはめて考えることとします。

なお、令和 2 年 5 月 1 日現在、「水戸市立幼稚園の再編方針」において廃止予定としている園及び仮設園舎で運営している園等については、除くこととします。

表 1 - 1 対象施設

	令和 2 年 5 月 1 日現在		廃止予定		仮設園舎、校内設置園		対象施設	
	施設数 (園)	棟数 (棟)	施設数 (園)	棟数 (棟)	施設数 (園)	棟数 (棟)	施設数 (園)	棟数 (棟)
幼稚園	16	20	6	11	2	-	8	9
認定こども園	2	7	-	-	-	-	2	7
計	18	27	6	11	2	-	10	16

※ 水戸市立幼稚園の再編方針（令和 2 年 2 月策定）について

近年、共働き世帯の増加に伴う保育需要の増大等により、保育所や認定こども園への入園希望者が増加する一方、2 年保育の市立幼稚園の入園希望者は年々減少しており、本市の幼児教育・保育施設のあり方が課題となっていることから、「1 子どもたちの集団保育による学びの観点や、人的・物的資源を効果的に活用する。2 保育ニーズ等の動向を踏まえ、幼稚園と保育所の各々の機能を併せ持つ認定こども園への移行を図る。3 発達に何らかの不安があると思われる幼児への個別的な指導を行う体制の充実・強化を図る。」という 3 つの方針に基づき、市立幼稚園の再編を進めるとしたものの。

第 2 章 学校施設の実態

2 - 1 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

(1) 施設の状況

- 令和 2 年 5 月 1 日現在、幼稚園 16 園、幼保連携型認定こども園 2 園の合計 18 園あります。

施設の状況は下表のとおりです。

表 2 - 1 幼稚園及び認定こども園一覧（令和 2 年 5 月 1 日現在）

	園名	所在地	定員 (人)	園児数 (人)	学級数 (学級)	通級指導 教室 (学級)	再編方針等
1	城東幼稚園	城東 2 丁目 7 - 11	70	17	1		R3年度末廃止予定
2	浜田幼稚園	浜田 1 丁目 1 - 2	70	24	2	1	
3	常磐幼稚園	西原 1 丁目 3 - 65	70	25	2	1	
4	緑岡幼稚園	見川町2563	140	53	2	1	
5	見川幼稚園	見川 2 丁目96 - 18	70	23	2		仮設園舎
6	寿幼稚園	平須町1761	105	24	2		
7	石川幼稚園	石川 4 丁目4037 - 6	70	24	2		
8	千波幼稚園	千波町1443 - 2	140	18	1		R3年度末廃止予定
9	国田幼稚園	下国井町2595 - 1	50	10	1		国田義務教育学校内に設置
10	酒門幼稚園	酒門町1245 - 3	70	28	2		
11	飯富幼稚園	飯富町4420 - 1	40	10	1		R2年度末廃止予定
12	梅が丘幼稚園	姫子 1 丁目823 - 14	70	20	2		R3年度末廃止予定
13	吉田が丘幼稚園	元吉田町1736 - 9	70	28	2		
14	笠原幼稚園	笠原町92 - 1	70	34	2		
15	稲荷第二幼稚園	百合が丘町997 - 204	70	12	1		R2年度末廃止予定
16	妻里幼稚園	有賀町2249 - 2	70	17	1		R3年度末廃止予定
幼稚園計 16園			1,245	367	26	3	
17	常澄認定こども園	大串町789 - 2	130	64	5		
18	内原認定こども園	内原町720 - 1	170	119	7		
認定こども園計 2園			300	183	12	0	

資料：水戸の教育（令和 2 年度版）

※ 幼稚園から認定こども園への移行等により従来の施設を引き継ぐ場合は、本計画の対象とします。

(2) 園児数及び学級数の変化

- 2020（令和2）年度は、園児数が550人、学級数が38学級となっています。また、3園に通級指導教室を設置しています。
- 2014（平成26）年度以降の推移をみると、2020（令和2）年度においては、認定こども園設置により2・3号認定児童（保育所機能利用者）108人を加算したため増となっていますが、1号認定児童（幼稚園機能利用者）は442人であり、2019（令和元）年度の520人と比較して78人減少し、園児数と学級数は減少傾向となっています。

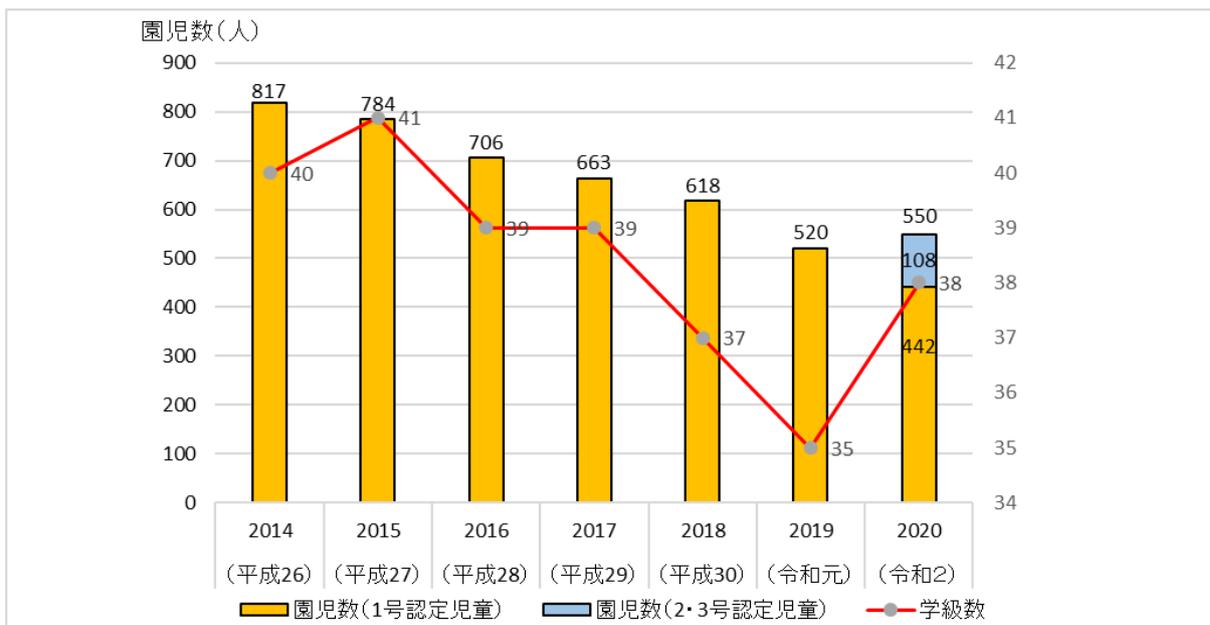


図2-1 園児数及び学級数の推移

資料：水戸の教育

(3) 学校施設の配置状況

○ 配置状況は下図のとおりです。

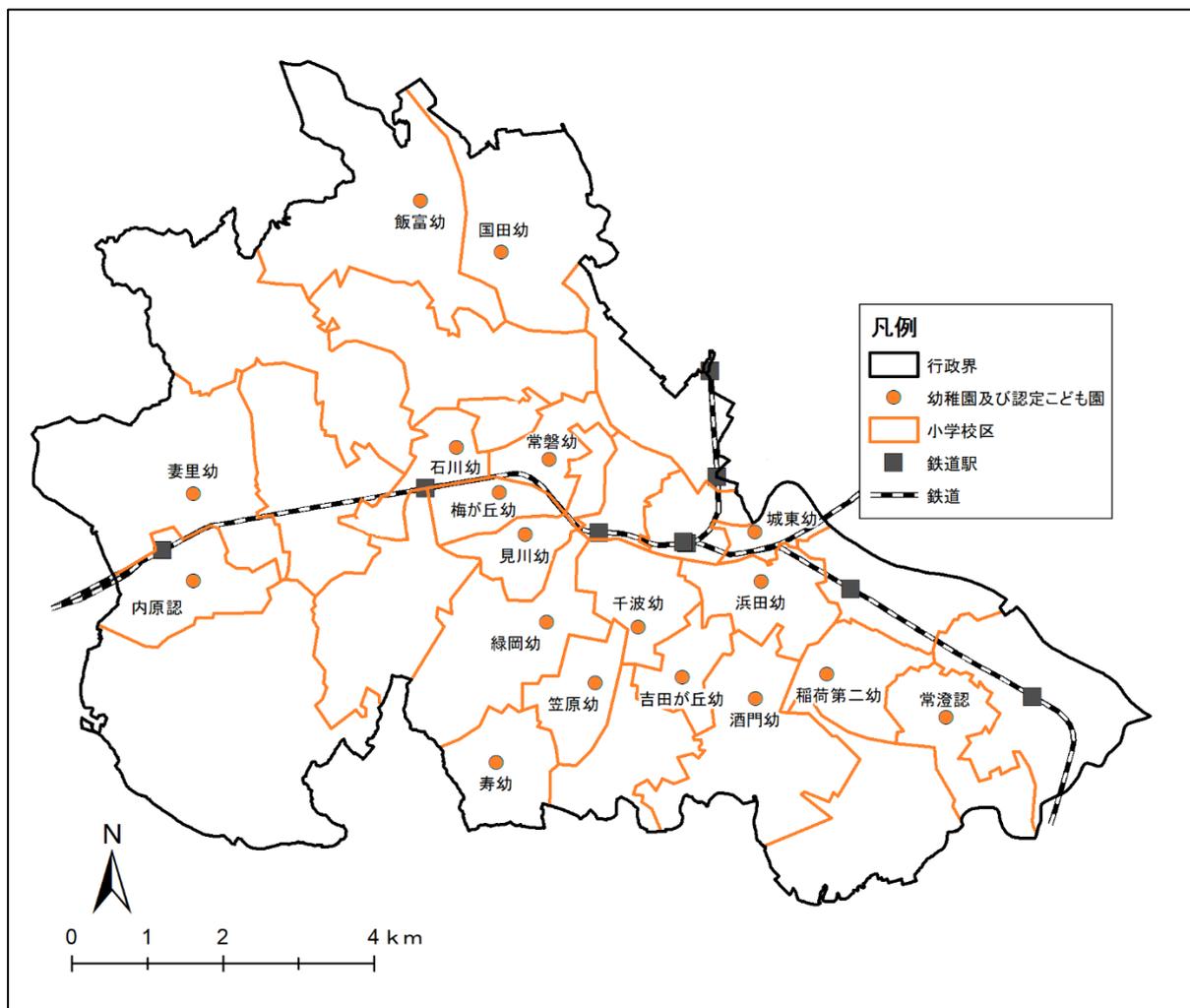


図 2 - 2 配置状況

(4) 施設関連経費の推移

○ 対象施設の施設関連経費の平成 26 年度から平成 30 年度までの 5 年間の平均は約 1.7 億円/年です。

表 2 - 2 施設関連経費の推移 (単位: 千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平均
施設整備費	349,908	363,585	-	-	60,795	154,858
維持修繕費	2,079	2,529	3,016	2,867	2,029	2,504
光熱水費・委託費	11,067	14,984	15,689	14,451	15,654	14,369
合計	363,054	381,098	18,705	17,318	78,478	171,731

(5) 学校施設の整備状況

- 対象建物 16 棟のうち，築 30 年以上は 6 棟（37.5%），築 20 年以上は 8 棟（50%）となっております。

(6) 今後の維持・更新コスト（従来型）

- 文部科学省の試算ソフトによると，従来型（建築後 50 年で改築）の維持・更新コストは，今後 40 年間で約 29 億円，年平均約 0.7 億円となります。
- 2014（平成 26）年度から 2018（平成 30）年度までの 5 年間の施設関連経費の平均は約 1.7 億円となっております。
- 施設関連経費について，改築事業を行ったため，2014（平成 26）年度 3.6 億円，2015（平成 27）年度 3.8 億円となっております。

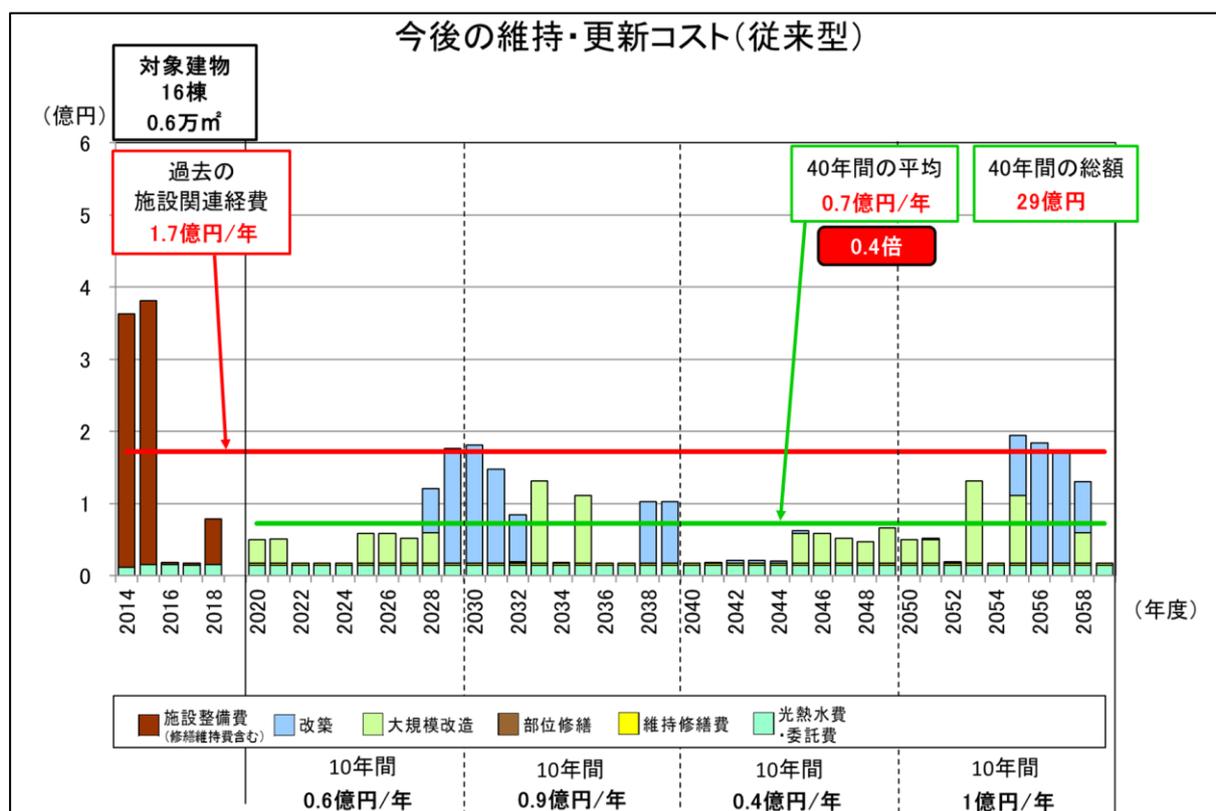


図 2 - 3 今後の維持・更新コスト（従来型）

※ 2014 年度から 2018 年度の施設整備費は，改築，大規模改造，部位修繕等の費用の合計を表しています。

- 小学校，中学校，幼稚園，認定こども園を合わせた従来型の維持コストは，今後 40 年間で 1,556 億円，年平均約 38.9 億円となります。

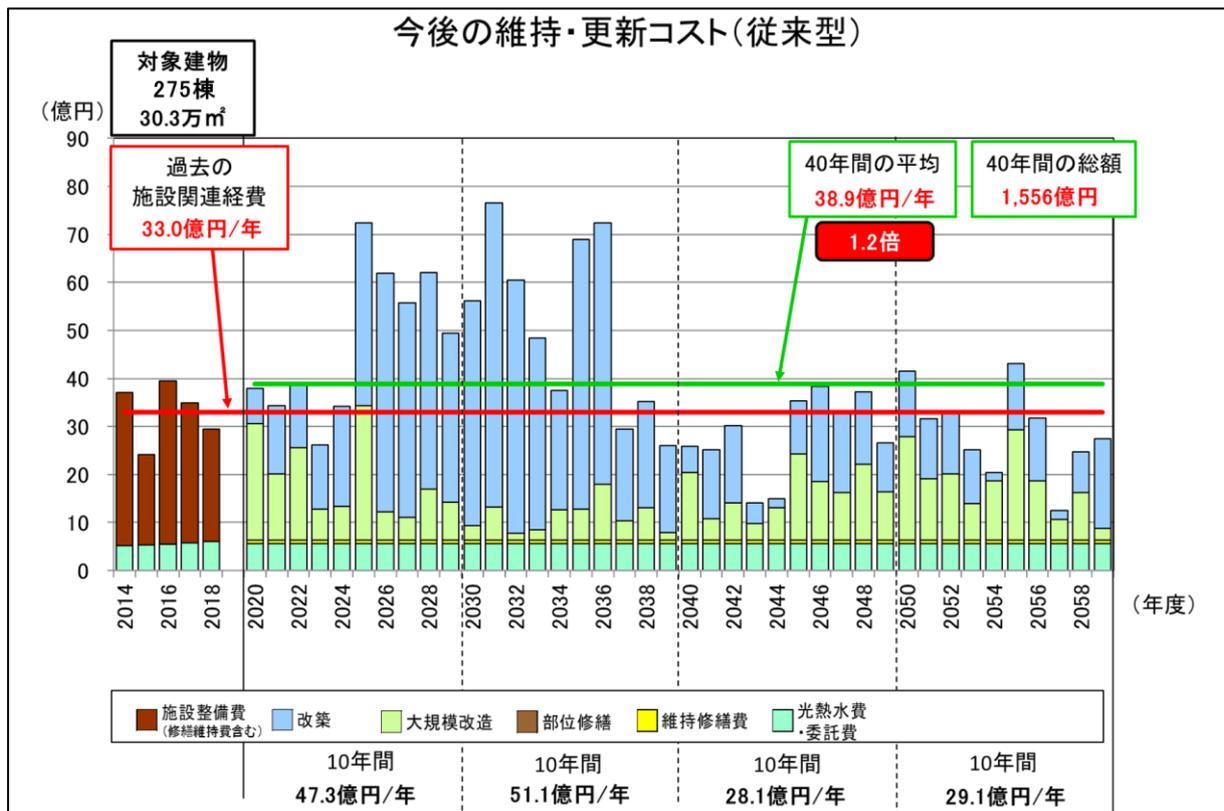


図 2 - 4 今後の維持・更新コスト (従来型) (本編との合算)

※ 2014 年度から 2018 年度の施設整備費は，改築，大規模改造，部位修繕等の費用の合計を表しています。

2-2 学校施設の老朽化状況の実態

(1) 健全性及び劣化状況等の評価結果

○ 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価結果は、以下に示すとおりです。

表2-3 建物の健全性及び劣化状況等の評価結果

基準 2019

■:築50年以上 ■:築30年以上

A:概ね良好 C:広範囲に劣化
B:部分的に劣化 D:早急に対応する必要がある

建物基本情報							構造躯体の健全性					劣化状況評価					備考		
施設名	建物名	建物用途	構造	階数	延床面積 (㎡)	築年数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備		健全度 (100点満点)	
							基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/㎡)								試算上の区分
常盤幼稚園	管理・保育室棟	幼稚園	RC	1	521	31	新				長寿命	A	B	B	A	A	84		
浜田幼稚園	管理棟・保育室棟	幼稚園	S	1	615	4	新				長寿命	A	A	A	A	A	100		
緑岡幼稚園	管理棟・保育室棟	幼稚園	S	1	885	6	新				長寿命	A	A	A	A	A	100		
寿幼稚園	管理・保育室棟	幼稚園	RC	1	422	40	旧	済	済	H16	21.2	長寿命	A	B	A	A	A	93	H19 大改(老朽)
寿幼稚園	遊戯室	幼稚園	RC	1	174	40	旧	済	済	H16	21.2	長寿命	A	B	A	A	A	93	H19 大改(老朽)
石川幼稚園	管理棟・保育室棟	幼稚園	S	1	505	6	新				長寿命	A	A	A	A	A	100		
酒門幼稚園	管理・保育室棟	幼稚園	S	1	524	4	新				長寿命	A	A	A	A	A	100		
吉田が丘幼稚園	管理棟・保育室棟	幼稚園	RC	1	397	39	旧	済	-	H19	22.3	長寿命	A	A	B	A	A	91	H21 大改(老朽)
笠原幼稚園	管理棟・保育室棟	幼稚園	RC	1	397	38	旧	済	-	H21	21.8	長寿命	B	B	B	A	A	82	
常澄認定こども園	保育室棟	幼稚園	W	1	505	14	新				長寿命	A	A	A	A	A	100		
常澄認定こども園	管理・保育室棟	幼稚園	S	1	368	41	旧	済	済	H22	18.2	長寿命	A	B	A	A	A	93	
常澄認定こども園	管理・保育室棟	幼稚園	S	1	27	27	新				長寿命	A	B	A	A	A	93		
常澄認定こども園	給食室	幼稚園	S	1	20	25	新				長寿命	A	B	A	A	A	93		
常澄認定こども園	管理・保育室棟	幼稚園	S	1	14	18	新				長寿命	A	B	A	A	A	93		
内原認定こども園	保育室棟	幼稚園	S	1	424	12	新				長寿命	A	A	A	A	A	100		
内原認定こども園	管理・保育室棟	幼稚園	W	1	509	13	新				長寿命	A	B	A	A	A	93		

(2) 部位別の劣化状況

① 部位別の劣化状況

- 築年数 30 年以上の建物が 37.5% を占めており，外壁等が部分的に劣化しています。
- 築年数 20 年未満の建物や大規模改修を実施した建物は，おおむね A 評価となっています。

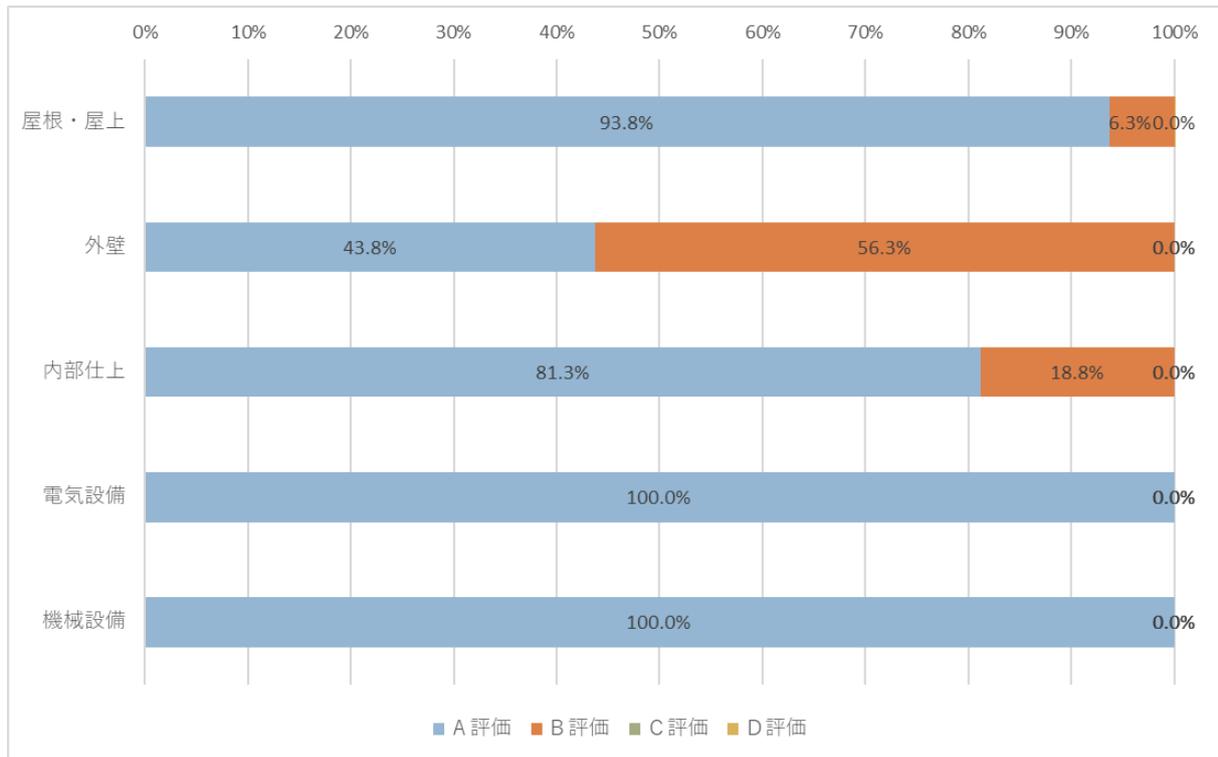


図 2 — 5 部位別の劣化状況

第 3 章 学校施設整備の基本的な方針等

3 - 1 幼稚園及び認定こども園の規模・配置計画等の方針

- 幼稚園及び認定こども園は、令和 2 年 5 月 1 日現在、幼稚園 16 園、幼保連携型認定こども園 2 園の合計 18 園あります。
- 今後、園児数の減少が見込まれる幼稚園については、「水戸市立幼稚園の再編方針」に基づき、幼稚園や地域の実情等を総合的に勘案しながら、規模及び配置の適正化を図ります。

第 4 章 長寿命化の実施計画

4 - 1 改修等の優先順位づけと実施計画

<長寿命化改修，大規模改造の優先順位の考え方>

- 改修等の優先順位は、建築年度の古い順にこれまでの改修状況等を勘案し検討することを基本とします。
- 経過年数が同程度の場合は、安全確保の観点から構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価結果に基づき、健全度の点数の低い建物を優先します。

4-2 長寿命化のコストの見通し，長寿命化の効果

- 文部科学省の試算ソフトによると，長寿命化型（長寿命化を図る建物は建築後40年で長寿命化改修し80年まで使用。それ以外は建築後50年で改築）の維持・更新コストは，40年間で約22億円，年平均約0.6億円で，過去の施設関連整備費の約0.3倍となります。
- 従来型の維持・更新コストと比較すると，40年間で約7億円，年平均約0.1億円の削減効果が見込めます。

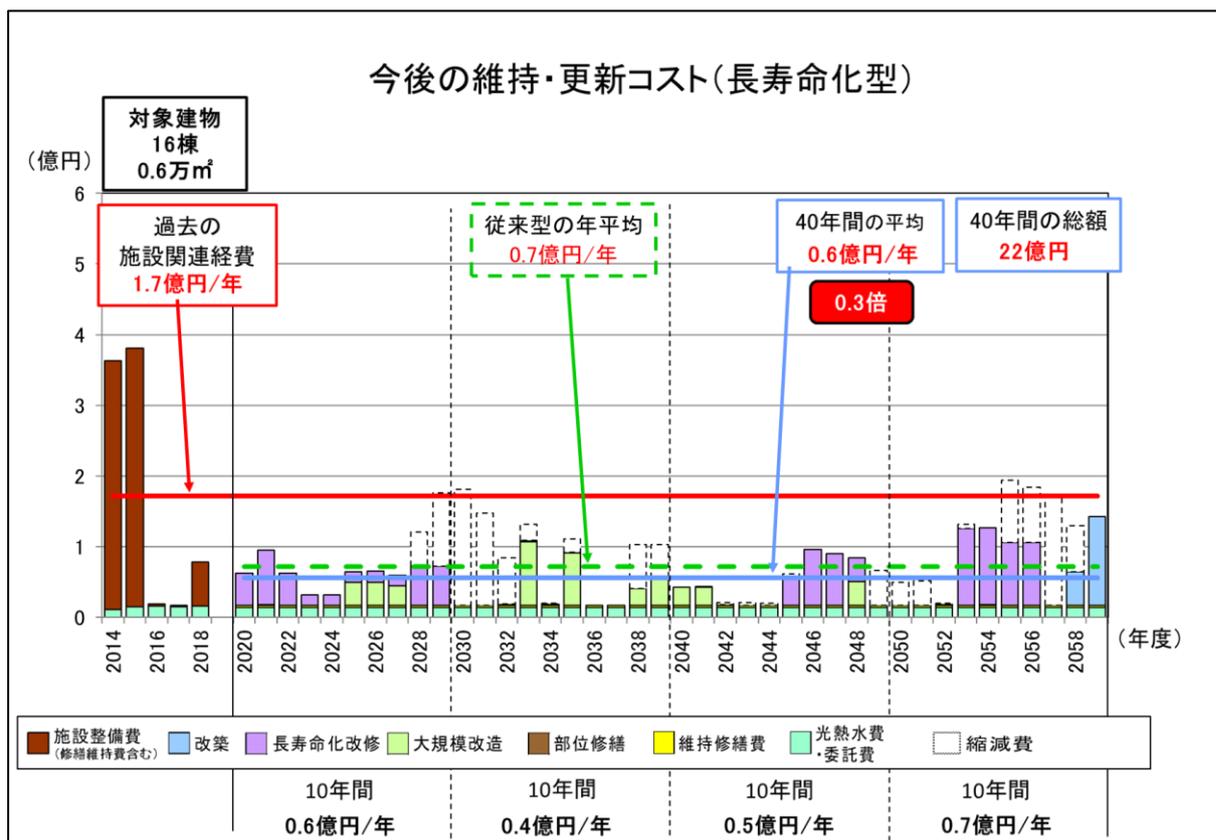


図4-1 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

※ 2014年度から2018年度の施設整備費は，改築，大規模改造，部位修繕等の費用の合計を表しています。

- 小学校，中学校，幼稚園，認定こども園を合わせた長寿命化型の維持コストは，今後40年間で1,062億円，年平均約26.5億円となります。

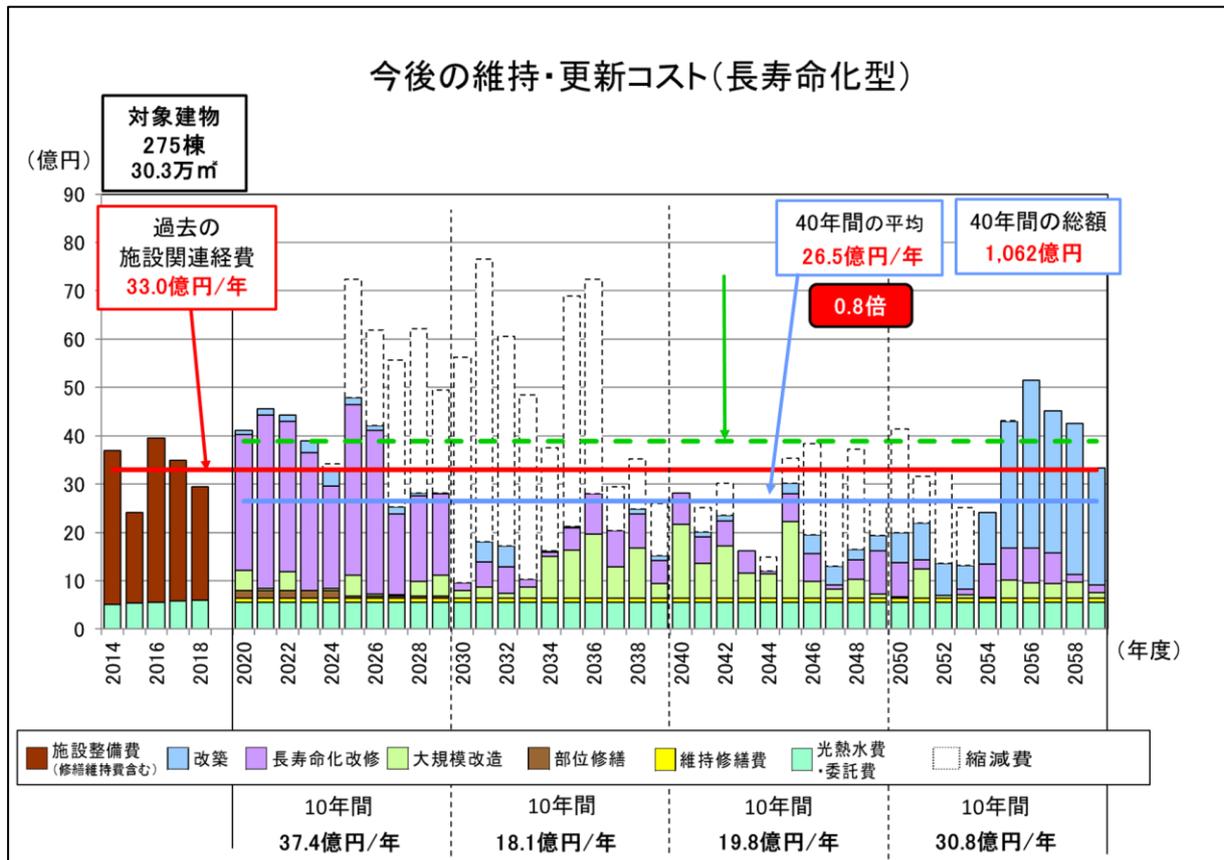


図4-2 今後の維持・更新コスト(長寿命化型) (本編との合算)

※ 2014年度から2018年度の施設整備費は，改築，大規模改造，部位修繕等の費用の合計を表しています。

水戸市学校施設長寿命化計画
(幼稚園及び認定こども園編)
令和3年3月

水戸市教育委員会

〒310-8610 水戸市中央1丁目4番1号

TEL : 029-224-1111 (代表)

